# 愛媛県感染症情報

平成 15 年 5月 30 日(H15.No10) 愛媛県基幹感染症情報センター 愛媛県保健福祉部健康増進課 愛媛県立衛生環境研究所 http://www.pref.ehime.jp/

## - **重症急性呼吸器症候群 (**SARS) に関するお知らせ

現在、重症急性呼吸器症候群(SARS)の感染が近隣諸国で拡大しています。SARSの伝播確認地域から帰国・入国後10日以内に38度以上の急な発熱と咳、呼吸困難感などの呼吸器症状が現れた場合は、保健所へ必ず電話で相談し指示を受けてください。県では保健所に電話でご相談していただくと、必要に応じSARSに対応可能な医療機関をご紹介する体制を整えています。保健所の二次感染防止のための指導に従って受診してください。詳細は県ホームページ「重症急性呼吸器症候群(SARS)緊急情報」(http://www.pref.ehime.jp/)をご覧ください。

# 発生動向の概況

感染性胃腸炎は減少傾向にありますが、患者数は依然として多い状況が続いています。ウイルス性のものが中心ですが、細菌性のものも少し増えてきたようです。気温も高くなり、食中毒の発生しやすい時期を迎えました。食事や調理の前、トイレやオムツ換えの後の手洗いや、食材を十分に加熱するなど一般的な食中毒予防を心がけましょう。

流行性角結膜炎が成人を中心に東中予で多発しています。咽頭結膜熱も伊予三島地区で増加しています。手足口病、ヘルパンギーナも県下各地で散見されはじめました。いずれも夏季に流行する感染症ですので、これから夏季にかけて患者数の増加が予想されます。今後の動向にご注意ください。

麻疹(はしか)は定点からの報告はありませんが、東中予で患者の発生が続いています。麻疹の予防にはワクチンが有効です。このワクチンは年齢を問わず比較的安全に接種できますので、かかりつけ医にご相談のうえ、ワクチン接種を行うようお勧めします。

#### 県内での感染症発生状況

全数把握感染症 4 類感染症 : 急性ウイルス性肝炎 2 例 (A型1例、C型1例)

クロイツフェルト・ヤコブ病 1例(孤発性)

定点把握感染症 (数字は最新週の定点当たり報告数)

	愛媛県推移	発生地区	県 内 の 傾 向
咽頭結膜熱	→ 0.3	伊予三島	県下各地で散発しているが、特に伊予三島で多い。
感染性胃腸炎	<b>→</b> 5.8	東中予	例年どおりの推移で減少しているが、依然として多発。
手 足 口 病	<b>→</b> 0.7	県下各地	県下各地で散発。増加傾向。
ヘルパンギーナ	→ 0.4	県下各地	県下各地で散発。やや増加傾向。
流行性角結膜炎	<b>→</b> 2.9	東中予	幅広い年齢層で多発。

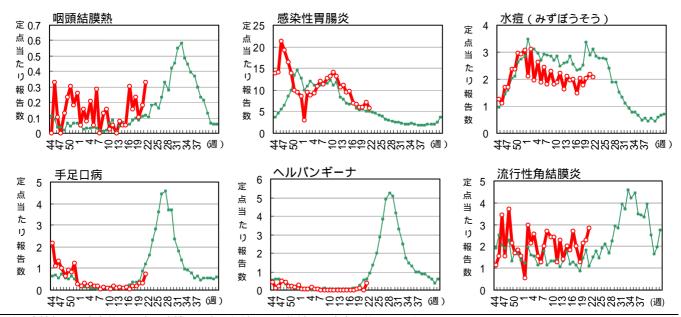
医療機関からの情報 (定点以外からの情報もお待ちしています。)

A鞯離此が蟷螂隊 : 相変わらず新居浜地区では多く出ています。同一人の反復罹患も多くなっています。

感染性胃腸炎 : ウイルス性のものはSRSV、ロタ、アストロ、アデノと多彩に出ています。細菌性のものも少し増

えてきました。便性を確認してください。

過去 30 週の動向 (太線:過去30 週の動向、細線:過去10年の平均)



感染性胃腸炎は減少傾向にあるとはいえ、まだ東中予での発生が多い状態が続いています。病原体としては ロタ、アデノウイルスが主流のようですが、アストロウイルス、下痢原性大腸菌も検出されています。

4~5月初旬の熱性疾患(咽頭ぬぐい液)からアデノウイルスが5株(15週に2株、18週に2株、19週に1株)分離されており、現在血清型別中です。

手足口病、ヘルパンギーナ、無菌性髄膜炎等の流行シーズンに入りました。これらの疾患からの検体も数例 搬入されており、検査中です。

過去5週 検出病原体

(4月21日以降採取検体)

週	期間	発生地区	臨 床 診 断 名	検 出 病 原 体	検 体	例数
		伊予三島	感染性胃腸炎	ロタ	糞 便	1
				ロタ	糞 便	4
17	4/21 ~4/27	松山市	感染性胃腸炎	SRSV	糞 便	2
		П ТА Щ П		下痢原性大腸菌	糞 便	1
			下気道炎	RS	咽頭ぬぐい液	1
		新 居 浜	感染性胃腸炎	ロタ	糞 便	4
				ロタ	糞  便	5
18	4/28~5/4	松山市	感染性胃腸炎	SRSV	糞  便	3
		松山市		下痢原性大腸菌	糞  便	1
			不明熱	インフルB	咽頭ぬぐい液	1
		新居浜	感染性胃腸炎	アデノ	糞  便	1
19	5/5~5/11	松山市	感染性胃腸炎	ロタ	糞 便	3
		П ТА Щ П	2000年  11月   11月  11月  11月  11月  11月  11月	カンピロバクター	糞  便	1
				ロタ	糞  便	5
20	5/12~5/18	松山市	感染性胃腸炎	アデノ	糞  便	2
				下痢原性大腸菌	糞  便	2
				アストロ	糞  便	1
21	5/19~5/25	松山市	感染性胃腸炎	アデノ	糞  便	1
				下痢原性大腸菌	糞  便	1

### 月別病原体検出結果

	検体採取月	2002			2003			合
検	出病原体	12	1	2	3	4	5	計
	コクサッキーB4	3						3
	インフルA香港	23	88	30	8			149
	インフルB		4	8	31	3		46
	RS	2	3	6	3	1		15
	麻疹	13	14	2				29
ゥ	ロタ	6	3	9	10	17	11	56
ウイルス	アストロ					1	1	2
ス	SRSV	20	17	14	6	8		65
	アデノ	3				1	4	8
	アデノ 1		1		1			2
	アデノ 2			1				1
	アデノ 5		1					1
	単純ヘルペス1	1	4	2	1	1		9
ウ	イルス 計	71	135	72	60	32	16	386
	下痢原性大腸菌	7	5	3	7	4	3	29
細菌	カンピロバクター	3		4	2	1	1	11
	A群溶レン菌	3		2				5
細	菌 計	13	5	9	9	5	4	45

### 臨床診断名別検出結果(2003年3月以降採取検体)

	1	感	下	上	熱	不	合
	ンフ	染			性		
	ル	性	気	気	け	_	
	エ	胃	**	**	۱J	明	
	ンザ	腸	道	道	れ		
検出病原体	様	炎	炎	炎	ь	熱	計
インフルA香港	8						8
インフルB	31			1	1	1	34
RS			2	1		1	4
ロタ		38					38
アストロ		2					2
SRSV		14					14
アデノ		5					5
アデノ1					1		1
単純ヘルペス1						2	2
ウイルス 計	39	59	2	2	2	4	108
下痢原性大腸菌		14					14
カンピロバクター		4					4
細菌 計		18					18

# 愛媛県 定点把握4類感染症 2003年 第 21 週 (2003.5.19~5.25)

			~	~~!`	<i>,</i> —,	,	1/工 ·	,,,,,	٠٠٠١	` /					713		<u>~-</u>		<b>'</b>					.20)	
			1					小児	科定	点				1)		眼科	定点	2)	3)	基幹	定点	4)			
患	者	報告数	ーンフルエンザ	咽頭結膜熱	菌咽頭炎 A群溶血性レンサ球	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	風疹	ヘルパンギー ナ	· 麻疹	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	急性脳炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	゚゙クラミジア肺炎	成人麻疹		
	f	尹予三島		4		18	10	2	2	4			3			-	-							伊予三島	
		新居浜			9	33	6			3			2		2		3							新居法	
保	1 -	西 条				13	3	7	1	5						-	-	-	-	-	-	-	-		条
健		今 治			4	42	10	2		3			3		2		10				1				台
		公山市	1	7	15	61	23	6	1	5			4		3	3	7	-	-	-	-	-	-	松山市	†
所	$\vdash$	公 山			4	34	5	1	1	3						1				1					Ц
別		大 洲			2	3	8		1	1					2	-	-	-	-	-	-	-	-		州
		八幡浜		2	2	10	8	6		1			2			-	-							八幡湯	
	+-	宇和島			1	14	8	5		1			1		2						1			宇和自	
		愛媛県	1	13	37	228	81	29	6	26			15		11	4	20			1	2			愛媛児	_
週 推		1週前	2	7	37	283	85	13	1	37			1		22		16							1週前	
移		2週前	2	4	38	234	79	13	2	36		2	4		11	2	15						1	2週前	
		3週前	13	9	37	237	70	7	2	20			2		7		9							3週前	
年齢別		-6ヶ月 -12ヶ月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10-14 15-19 20-29 <sup>5)</sup> 30-39 40-49 50-59 60-69 70-79 <sup>6)</sup> 80-	1	2 2 3 1 2	2 3 6 7 8 3 3 1 1	5 11 20 23 30 17 18 15 19 17 24 3 3	3 5 19 12 13 11 8 3 6 1	2 9 2 7 5 2 2	1 1 1 2 2 1	1 16 9			3 5 2 2 2 2 1		1 3 2 1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 2 4 5 3 2 1			1	1			25-29 30-34 35-39 40-44 45-49 50-54	年齢別 (基幹定点疾患)

# 定占当たり観生数

<u></u>	<u> </u>	グマ ロ	<u>口 奴</u>																					
	伊予三	島		1.3		6.0	3.3	.7	.7	1.3		1.0				-							伊予三	三島
	新居	浜			2.3	8.3	1.5			.8		.5		.5		3.0							新居	浜
保	西	条				4.3	1.0	2.3	.3	1.7					-	-	-	-	-	-	-	-	西	条
健	今 ;	台			.8	8.4	2.0	.4		.6		.6		.4		10.0				1.0			今	治
	松山	市	.1	.7	1.5	6.1	2.3	.6	.1	.5		.4		.3	1.0	2.3				-	-	-	松山	市
所	松	Ц			.8	6.8	1.0	.2	.2	.6					1.0				1.0				松	山
別	大 ;	州			1.0	1.5	4.0		.5	.5				1.0		-	1			-	-		大	洲
	八幡	兵		.7	.7	3.3	2.7	2.0		.3		.7			-	-							八幡	浜
	宇和	島			.3	3.5	2.0	1.3		.3		.3		.5						1.0			宇 和	島
	愛媛県		.0	.3	.9	5.8	2.1	.7	.2	.7		.4	•	.3	.6	2.9			.2	.3			愛 媛	県
	1) 成人	称疹を	を除く				2) 日本	脳炎を	除く			3) 真面	菌性を	含む					4) オ	ウム	病は	余く.		

<sup>1)</sup> 成人麻疹を除く.

#### (参考) 保健所別定点数

	ייניניון באיוון												
定	点	į		媛県	伊予三島	新居浜	西条	今治	松山市	松山	大洲	八幡浜	宇和島
1	ンフルエ	ンザ定	点	64	5	7	5	8	16	8	3	5	7
小	児 科	定	点	39	3	4	3	5	10	5	2	3	4
眼	科	定	点	7	-	1	-	1	3	1	-	-	1
其	幹	定	占	6	1	1	-	1	-	1	-	1	1

注)表中の報告数は5月29日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

<sup>2)</sup> 日本脳炎を除く.

<sup>4)</sup> オウム病は除く.

<sup>5)</sup> 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上. 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上.

# 愛媛県 定点把握4類感染症 2003年 第 20 週 (2003.5.12~5.18)

							小児	科定	点						眼科	定点		•	基幹	定点			
患	者報告数	インフルエンザ	咽頭結膜熱	高咽頭炎 A群溶血性レンサ球	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	風疹	ヘルパンギー ナ	<sup>1)</sup> 麻 疹	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	急性脳炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	4 クラミジア肺炎	成人麻疹	
保健	今 治		1	1 10 1 7	29 40 23 33	11 3 4 8			3 4 5 4			1		1 1 1 1		- 5 - 6	-	-	-	-	-	1	伊予三島 新 居 浜 西 条 今 治
所	松山市松山	2	1	11	95 33	28 13	5	1	10 5					3		5	-	-	-	-	-	-	松山市松山
別	大 洲八幡浜宇和島			3 1	12 12 6	3 9 6	3		2 3 1					12	-	-	-	-	-	-	-	1	大 洲 八幡浜 宇和島
	愛 媛 県	2	7	37	283	85	13	1	37			1		22		16							愛媛県
週 推	1週前	2	4	38	234	79	13	2	36		2	4		11	2	15						1	1週前
移	2週前	13	9	37	237	70	7	2	20			2		7		9							2週前
_	3週前	23	6	45	265	80	8	4	35			1	1	10	1	14							3週前
年齢別	-6ヶ月 -12ヶ月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10-14 15-19 20-29 <sup>5)</sup> 30-39 40-49 50-59 60-69 70-79 <sup>6)</sup> 80-	2	1 2 1 1 1 1	2 4 6 8 4 7 2 2 2	2 17 31 36 35 25 31 24 21 13 14 24 2 8	6 11 18 17 16 9 2 4	1 1 6 2 2 1	1	4 27 6			1		2 4 5 8 1		1 1 2 3 7							0 1-4 5-9 10-14 15-19 20-24 25-29 30-34 35-39 40-44 45-49 50-54 55-59 60-64 65-69 70-

## 定占当たけ銀生数

<u> </u>	スヨルン	拉口奴																					
	伊予三島	j	1.3	.3	9.7	3.7			1.0		.3		.3	-	-							伊予三島	哥
	新居浜		.3	2.5	10.0	.8			1.0				.3		5.0							新居法	兵
保	西 条	:		.3	7.7	1.3			1.7				.3	-	-	-	-	-	-	-	-	西 氛	Z.
健	今 治	ì		1.4	6.6	1.6			.8				.2		6.0							今 治	É
	松山市	.1	.1	1.1	9.5	2.8	.5		1.0				.3		1.7	•	-	-	-	-		松山市	ī
所	松 山		.2	.6	6.6	2.6		.2	1.0				.6									松山	Ц
別	大 洲			1.5	6.0	1.5			1.0					-	-	•	-	-	-	-		大 洲	H
	八幡浜			.3	4.0	3.0	1.0		1.0					-	-							八幡湯	Ę
	宇和島	j			1.5	1.5	1.3		.3				3.0									宇和島	帚
	愛媛 県	.0	.2	.9	7.3	2.2	.3	.0	.9		.0		.6		2.3							愛媛児	1
	1) 成人麻	疹を除く	ζ.			2) 日本	脳炎を	<b>主除く</b> .			3) 真[	菌性を	含む。					4) オ	ウム	病は	余く.		

<sup>1)</sup> 成人麻疹を除く.

#### (参考) 保健所別定点数

	ייניניון באיוון												
定	点	į		媛県	伊予三島	新居浜	西条	今治	松山市	松山	大洲	八幡浜	宇和島
1	ンフルエ	ンザ定	点	64	5	7	5	8	16	8	3	5	7
小	児 科	定	点	39	3	4	3	5	10	5	2	3	4
眼	科	定	点	7	-	1	-	1	3	1	-	-	1
其	幹	定	占	6	1	1	-	1	-	1	-	1	1

<sup>2)</sup> 日本脳炎を除く.

<sup>4)</sup> オウム病は除く.

<sup>5)</sup> 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上. 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上.

# 全数把握感染症

$\sim$	媛		邾	20	,21	週		(	200	13.5	<b>)</b> .12	2 ~	5.	25)	)											<b>6</b>	<b>∃28</b> E	] 慧	者	设告	数)
		ſ		2類怎	<b>蒸染</b> 症	Ē	3類									4	3	類	感		染	症									
			コレラ	細菌性赤痢	腸チフス	パラチフス	腸管出血性大腸菌感染症	アメー バ赤痢	エキノコックス症	オウム病	急性ウイルス性肝炎	Q 熱	クリプトスポリジウム症	ブ病 クロイツフェルト・ヤコ	感染症	後天性免疫不全症候群	コクシジオイデス症	ジアルジア症	髄膜炎菌性髄膜炎	先天性風疹症候群	ツツガムシ病	デング熱	日本紅斑熱	日本脳炎	梅毒	破傷風	菌感染症バンコマイシン耐性腸球	ブルセラ症	マラリア	ライム病	レジオネラ症
	愛媛り	果									2			1																	
報告数	新西今松松大八字居,以下,	浜条台市山洲浜島									1			1																	_
į	愛媛!	県		3			4	2			21			1		5									3	1			1		
2003年累積数	新西今松松大八幡	浜条台市山洲浜		2			4	2			4 1 5 2 4			1		3 2									2	1			1		_
-	告 数 2003年累積	報告数	告数 2003年累積物   10今松松大八字愛伊新西今松松大 1000000000000000000000000000000000000	日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本	報告数2003年累積数2003年累積数2003年累積数2003年累積数2003年累積数	報告数数2コレラ愛伊新西今松松大八字愛伊新西今松松大八字愛伊新西今松松大八字愛伊新西今松松大八字愛伊新西今松松大八幅和媛三居 山 幡和媛三居 山 幡和媛子居 山 幡和媛子居 山 幡和媛子居 山 幡和媛子居 山 幡和媛子居 山 幡和媛子田 (1)	報告数   2003年累積数   1	報告数   1   1   1   1   1   1   1   1   1	一	日本   1   1   1   1   1   1   1   1   1	報告数   2   1   1   1   1   1   1   1   1   1	日本   1   1   1   1   1   1   1   1   1	日本	Ref	Want   Manual   M	Want	Wang   Wang	A	Want   Washing   Washi	Want	Range	A	A	日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本	日本紅斑   日本紅斑	日本経験   日本経験	日本紅斑   日本紅斑	日本紅照   Remain   Remain	日本	日本	日本版   日本

	全	:国		第	19	,20	週		(	200	)3.5	5.5	~ 5	5.18	3)									<b>6</b> 月	16	集計	患者	報告訓	数)
報	近県	香徳高岡広山	媛川島知山島口分県県県県県県県県県県県					2				1					1									1			
告数	ブロック別	全北東関信東近中九	国道北東陸 四川沖縄		14 1 8 1 2	1 1		47 5 6 6 4 13 3	10 5 4 1	1	1	33 2 6 1 6 4 14			1		16 1 11 3 1	1	2		1	8 1 7	2	6 1 1 2 1	1 1	1			1
2 0 0 2	近県	香徳高岡広山大	媛川島知山島口分県県県県県県県県県県県		3 1 1 4 1			4 1 6 7 3 9	1 3 1 1		2	21 6 4 12 18 10 3			1 2 3	1 1	2					2		3 6 2 5 2 4 2 2	1 1	3	1		5
3年累積数	ブロッ ク別	東 近 中[	海 越 国州沖	4	179 3 16 79 17 18 23 10 13	12 4 4 4 3	12 1 4 2 1 3	216 13 12 33 26 19 47 32 34	1 10 82	10	18 1 4 1 9 2	366 7 26 85 22 16 70 77 63	1 1 1	1	40 2 4 6 4 5 8 7 4	1 1	325 4 4 199 9 36 55 11 7	1	1 19 5	5 3 1 1	1	3 8 0 3 1	3 3 5 2	172 1 11 51 3 17 35 25 29	1 7 6 2 2 3 3	24 10 5 3 1 1 3	28 2 1 17 1 2 3 1		3 11 11 6 6 5 6

表中の報告数は医療機関からの届出数を保健所ごとに集計したもので、患者の住所を示すものではありません。 集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。 愛媛県は報告日、全国は診断日をもとに集計。

# 全国 定点把握4類感染症 第19,20週 (2003.5.5~5.18)

(定点当たり報告数)

		Ī		小児科定点								眼科定点											
			インフルエンザ	咽頭結膜熱	A 群溶血性レンサ球	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	風疹	ヘルパンギー ナ	**************************************	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	急性脳炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	4)クラミジア肺炎	成人麻疹
	愛如	爰 県	.0	.1	1.0	6.0	2.0	.3	.1	.9		.1	.1		.3	.3	2.1						.2
	香	川県	.0	.2	.3	4.6	.8	.2	.0	.8					.2		1.3						
	徳	島県		.2	1.1	4.1	1.5	.0	.2	.8			.3	.1	.5		.8						.1
ì	近高	知 県	.1	.3	1.9	1.7	2.2	.1	.1	.6			.6	.0	1.4		4.3				.6		
	岡	山県	.0	.1	.5	3.4	2.0	.0	.1	.5		.7	.2	.0	.5		1.8				.4		
, ,	県広	島県	.1	.1	.8	4.9	2.6	.5	.2	.7		.1	.1		.7	.1	1.3		.0		.1		
	山	口県	.2	.2	1.6	5.2	3.7	2.0	.4	1.1		.0	.7	.1	.7		1.7				.2		
19	大	分 県	.1	1.3	.6	7.7	2.3	.3	.1	.9		.0	.4	.2	.9		.6						
	全	国	.1	.2	1.1	4.1	2.0	.3	.2	.7	.0	.0	.2	.1	.6	.0	.9	.0	.0	.0	.2	.0	.1
週	北海	毎 道	.2	.1	1.5	2.0	1.9	.0	.7	.5	.0	.0	.0	.1	.6	.0	.7						
	東北		.2	.0	1.2	4.7	1.7	.3	.2	.7		.0	.1	.3	.9	.0	.5				.4		.0
	関 東		.0	.1	1.3	3.5	1.7	.1	.2	.7	.0	.0	.1	.2	.4	.0	1.1		.0	.0	.1	.0	.1
	甲信越北陸		.0	.2	1.7	5.9	3.0	.1	.3	.5	.0	.0	.2	.1	.3	.0	.7			.1	.3		
	東	海	.0	.2	1.1	3.6	2.2	.4	.2	.7	.0	.0	.2	.1	.6	.0	.6				.3		.2
	近	畿	.0	.2	.7	4.5	1.3	.3	.1	.6	.0	.0	.2	.1	.6	.0	.5	.0		.1	.3	.1	.0
	中国	四国	.1	.2	1.0	4.7	2.3	.5	.2	.8		.1	.3	.0	.6	.1	1.6		.0		.2		.0
	九州	沖縄	.1	.4	1.1	4.4	2.8	.7	.1	.8	.0	.0	.3	.2	.7	.1	1.3		.0	.0	.1		.0
	愛娃	爰 県	.0	.2	.9	7.3	2.2	.3	.0	.9			.0		.6		2.3						
	香	川県		.1	.5	5.8	.4	.6		.7			.1		.2		2.0						
	徳	島県		.2	1.4	3.5	1.4	.1	.4	.9	.2		.1	.0	.3		2.0						
ì	近高	知 県	.0	.1	1.3	2.2	2.8	.0	.2	.5	.2	.1	1.3		2.0		3.0				.4		
	岡果上	山県		.1	.7	4.4	2.0	.4	.1	.4		.8	.3	.1	.5	.3	2.3				.6		
	一点	島県	.1	.1	.9	5.4	2.6	.9	.2	.6	.0	.1	.2		.8	.2	1.4	.0		.0	.2		
	Щ	口県	.2	.1	2.8	7.8	2.3	3.4	.2	1.1		.1	1.3	.0	1.2		1.2				.4		
20	大	分 県		2.7	1.6	7.5	2.0	.8	.1	.9			.5	.1	.8		1.0			.1	.1		
	全	国	.0	.2	1.4	4.7	1.9	.5	.2	.8	.0	.0	.3	.1	.7	.1	1.0	.0	.0	.0	.2	.0	.1
週	北海	毎 道	.2	.1	2.1	2.7	1.8	.1	.9	.6	.0	.1	.0	.1	.8		.8				.0		
	東	北	.1	.1	1.5	5.4	1.6	.4	.1	.8	.0	.0	.2	.4	.9	.1	.7				.4	.0	.2
	関	東	.0	.2	1.5	4.1	1.5	.3	.2	.8	.0	.0	.1	.2	.5	.1	1.3	.0	.0	.0	.1	.0	.2
	甲信起	<b>述</b> 北陸	.0	.2	2.4	6.6	2.9	.2	.4	.6	.0	.0	.2	.1	.4		.4		.0	.1	.3	.1	
	東	海	.0	.2	1.4	4.2	2.1	.5	.3	.8	.0	.0	.3	.0	.7	.0	.7		.0	.1	.4		
	近	畿	.0	.2	.8	4.8	1.5	.5	.1	.7	.0	.0	.4	.1	.8	.0	.8		.0	.1	.4	.1	.0
	中国	四国	.1	.2	1.2	5.5	2.1	.9	.2	.7	.0	.2	.5	.0	.8	.1	1.8	.0		.0	.2		
	九州	沖縄	.1	.6	1.3	4.8	2.7	1.0	.1	.9	.0	.0	.5	.1	.7	.1	1.1	L		.0	.1		.0

<sup>1)</sup> 成人麻疹を除く. 2) 日本脳炎を除く. 3) 真菌性を含む.

<sup>4)</sup> オウム病は除く.

# 愛媛県 結核発生状況速報 2003年 4月

# 新登録患者数

•	게 <del>프</del> 망자 (C) (C)	,		活	動	性 結	核				# == ==
				肺	i 結 核	活動	性			マル初 <sup>*</sup>	非定型抗酸菌
				喀 彩	逐塗 抹 🛚			古 1% 出	肺外	(別掲)	陽性
		総数	総数				その他の 結核菌	菌陰性	結核		(別掲)
			<i>*************************************</i>	総数	初 回治 療	再治療	陽性	その他	活動性	治療中	治療中
	伊予三島										
l	新居浜										1
保	西 条	2	2	2	2						1
健	今 治	2	2	2	2						
	松山市	13	7	4	2	2	2	1	6	2	
所	松 山	1							1		
別	大 洲	2							2		
""	八幡浜	2	1	1	1				1		
	宇 和 島	2							2		
2	愛媛県 合計	24	12	9	7	2	2	1	12	2	2
	0-4	1	1				1				
	5-9										
年	10-14										
	15-19										
	20-29									2	
嫩令	30-39	1	1	1	1					-	
	40-49	3	1				1		2	-	
	50-59	1							1	-	
別	60-69	8	5	4	3	1		1	3	-	
	70-	10	4	4	3	1			6	-	2
L	年齢不詳									-	
月	今 月	24	12	9	7	2	2	1	12	2	2
月推	先 月	29	19	7	6	1	4	8	10	2	3
移	先々月	23	18	11	7	4	4	3	5	9	2
愛媛	県累計(2003年)	98	62	35	26	9	11	16	36	20	9

#### 2002年新登録患者数(速報)

2002 1 3/1 至 3/1 区 1 久 ( 足 1 戊 )												
	愛媛県	総数	341	248	123	102	21	49	76	93	50	70

<sup>\*</sup> マル初 結核の感染が強く疑われ、発病予防のための治療(予防内服)を受けているもの。

# 新登録患者数年次推移

		2003年	2002年	(速報 )	200	1年	200	0年	1999年		
		4月現在	患者数	り患率	患者数	り患率	患者数	り患率	患者数	り患率	
	伊予三島	3	21	22.3	27	28.7	25	26.4	22	23.1	
l	新居浜	8	25	20.0	23	18.3	35	27.9	38	30.1	
保	西 条	6	29	25.4	33	28.8	31	27.1	37	32.2	
健	今 治	11	29	15.5	33	17.5	45	23.8	37	19.4	
	松山市	34	105	22.0	95	20.0	110	23.2	133	28.3	
所	松 山	15	46	25.9	37	20.8	41	23.0	56	31.4	
別	大 洲	6	13	18.8	12	17.3	16	22.9	26	37.1	
	八幡浜	6	36	35.1	24	23.1	50	47.6	33	31.0	
	宇和島	9	37	26.5	45	31.8	46	32.2	57	39.3	
愛媛県		98	341	23.0	329	22.1	399	26.7	439	29.3	

り患率は、人口対10万人

注)表中の報告数は5月16日集計分であり、その後の報告は翌月以降に反映されます。